

# 現行戦略の主な取組

## ① 地域の観光振興を支える多様な人材の確保・育成の促進

- ・業務効率化や経営力強化のためのセミナーの開催〔計14回開催〕
- ・中小企業・小規模事業者の創業支援を実施〔創業塾やアドバイザーの配置等〕
- ・外国人労働者の就労環境の整備等による外国人材の確保及び活躍促進〔外国人コーディネーターによる相談調整（R6：228件）、R6合同企業説明会：20社、参加人材延べ93人 等〕
- ・県北産業技術専門学校おもてなし観光科における観光人材の育成〔R6入校生7名〕

## ② 地域DMOの形成促進による地域の個性を生かした観光地づくりの更なる推進

- ・観光地域づくり法人（DMO）の強化に向けた支援を実施〔DMOが8団体に増加（R3は3団体）〕

## ③ 市町や地域、観光事業者等との連携による日本遺産等を活用した周遊観光や観光関連産業による食等の地域資源を生かした商品開発等の促進

- ・多様性や国際性に配慮した日本文化の魅力を発信する様々な事業・活動を「beyond2020プログラム」として認証〔県内開催市町別で227件認証〕
- ・文化振興基本計画（第2期）に基づき、とちぎの文化の新たな魅力を創造・発信〔R4キックオフシンポジウムの開催、アドバイザーの派遣（6市町）アーティストバンク設置（登録者数：235件）〕
- ・6次産業化に取り組む事業者を対象とした相談窓口の設置やアドバイザー派遣等〔窓口・オンライン相談208件、アドバイザー派遣19事業者（延べ167回）等〕
- ・ダムカードや発電所カード等のインフラカードの配布〔ダムカード約9万枚、発電所カード約9.9万枚 等〕
- ・埋蔵文化財等を活用した栃木の魅力発信〔侍塚古墳の発掘調査現地説明会計9回実施 等〕

## ④ 地域資源を生かしたウェルネスツーリズムやサイクルツーリズム等の様々なテーマ別観光の推進

- ・グリーン・ツーリズムの推進に向けた人材の確保・育成〔農業高校や農業大学校での講座開催計20回〕
- ・とちぎの農村情報の発信〔とちぎ農村めぐりLINE登録者約7,100名、デジタルイベント開催（参加者：約2,100人）〕
- ・県内全域の地域資源を活用したサイクルツーリズムの推進  
〔モデルルートマップの配布やHPに掲載、ぐるとち2024開催（参加者463人）〕
- ・スポーツの活用による地域活性化の推進  
〔R5栃木県スポーツコミッションの設立、R5～R6大会開催費補助実績29大会・合宿補助実績約1.8万人泊、R6武道ツーリズムモニターツアー参加者20名 等〕
- ・とちぎの都市公園の魅力向上及び関連施設との連携  
〔みかも山公園及びとちぎわんぱく公園をPark-PFI活用の先行導入公園として選定〕
- ・とちぎ“いにしえの回廊”の利用促進〔HPとちぎいにしえの回廊アクセス件数：128,984件〕

## ⑤ 日光国立公園の「自然体験コンテンツ」の磨き上げ等によるブランド化の促進

- ・日光国立公園満喫プロジェクトの実施  
〔日光国立公園アクティビティサイトの構築、デジタルプロモーションの実施(R3～5)、修景伐採（10箇所）、E-bikeの購入及び利用促進プロモーション、国際避暑地日光皇室・大使の別荘めぐりスタンプラリーの実施、日光国立公園認定ガイド制度の創設・認定（R6:6人認定）等〕

## ⑥ SDGsに対応した持続可能な観光地づくりの推進

- ・県内企業等におけるSDGs推進の機運醸成、取組促進等〔SDGs推進企業登録数：903社（917件）〕
- ・中小企業等の気候変動対策、省エネ関係、再エネ関係に対する助成〔412件〕
- ・エコたび栃木プロジェクトの推進  
〔県内の小学校や県外から修学旅行で来る小学校にエコバック等を配布し、それぞれの学校において修学旅行中に環境にやさしい取組みを実施（参加校数延べ496校、32,515人）〕

### ① 観光立県とちぎの実現に向けた県民一人ひとりのおもてなし向上への気運醸成

- ・観光客の満足度向上に向けた「おもてなしいちご隊」の募集・登録〔累計申込団体1,405件、登録者46,963人〕
- ・おもてなし人材育成のための研修の実施〔研修参加者延べ881人〕

### ② W i - F i 環境の整備や公衆トイレの洋式化、ユニバーサルツーリズムを目指した受入態勢整備の推進

- ・公共施設や商業施設において、障害者等の歩行に配慮を要する方の駐車スペース確保・利用証の交付〔利用証交付実績：約4.7万枚、協力施設数：約840、駐車スペース数：約2,400〕
- ・全国障害者スポーツ大会を契機とした障害者の行動範囲拡大の支援〔バリアフリー専門家等の派遣実績16施設、バリアフリー改修工事の経費助成計19施設〕
- ・ノンステップバス・ユニバーサルデザインタクシー導入への助成〔補助実績：バス3台、タクシー51台〕
- ・高齢者や障害者などにやさしい鉄道駅のバリアフリー化設備の整備補助を行う市町に対する助成〔補助実績1件〕
- ・市町が行う観光客の満足度向上のための観光地における受入環境整備の取組等に対する助成〔補助実績：計23事業〕

### ③ M a a S の導入等による二次交通の利便性向上と周遊観光の促進

- ・M a a S を活用した観光地における交通モデルの構築等〔「N I K K O M a a S」の利用促進のためのプロモーション実施、奥日光地区の県営駐車場にEV用急速充電器（2箇所）を設置〕
- ・市町等が行う二次交通対策に対する助成〔補助実績23市町（25件）〕

### ④ 観光地へのアクセス道路の整備や渋滞対策の実施

- ・バイパスの整備等〔宇都宮今市線 大谷南工区、国道122号 神子内工区の道路改良工事完了〕
- ・道路整備、渋滞対策等に係る調査の実施  
〔日光地域：GWや秋の行楽シーズンにおいて臨時駐車場の設置及び迂回案内実施、那須地域：GWや秋の行楽シーズンにおいて路肩にカラーコーンを設置し、路上駐車対策を実施〕

### ⑤ 宿泊施設、観光施設等における感染防止対策の推進

- ・飲食店等への感染防止対策認証制度「とちまる安心認証」の実施〔認証総数5,009件〕
- ・感染防止対策に関する研修会開催に係る経費の補助

### ⑥ 「新しい生活様式」に対応した安全・安心なコンテンツ・旅行商品の造成促進

- ・三密を回避し、県内を安全・安心に周遊できる旅行商品の造成に対する助成〔補助実績計8件〕
- ・自宅で農業体験ができる「おうちでおためしキット」の開発・販売〔開発実績10アイテム、446個販売〕
- ・本教育旅行の需要回復のため、旅行会社に対し、教育旅行の貸切バスを補助対象として助成  
〔補助実績延べ565団体（1,439台）〕

## ① 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーンの展開

- ・ コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復やいちご一会とちぎ国体実施の機会を捉えた観光誘客を首都圏で実施〔毎年度、主に東京都（スカイツリーソラマチや恵比寿ガーデンプレイス等）において誘客イベントを開催〕
- ・ 観光需要の回復に向けた県内旅行料金の割引等を実施するための助成〔約236万人泊分〕

## ② ワークーションなどの「新しい生活様式」に対応し、本県の優位性を生かした新たな宿泊モデルの推進

- ・ ワークーション誘致のための助成やプログラム造成支援を実施〔ワークーション専用HPの設置、体験助成54泊分、プログラム造成支援4件〕
- ・ 旅行需要の平準化に向けた平日、閑散期対策の取組みを実施〔R6：クーポン4,435人泊分発行、宿泊クーポンへの抽選申込：6,290件〕

## ③ アンテナショップ等を活用した東京圏等への効果的な情報発信

- ・ アンテナショップ「とちまるショップ」を運営〔R3～R6の累計来店者491万人、売上額4億3,650万円〕
- ・ 首都圏における観光、特産品、農産物等の情報発信を実施〔ソラマチを中心にPRを実施、首都圏飲食店と連携したメニューフェアの開催 等〕

## ④ 大阪センターと連携した関西圏へのプロモーションの展開

- ・ 関西圏での各種広報を実施〔ラジオCM、電車中ぶり広告、デジタルサイネージ〕
- ・ 企業立地・魅力発信セミナーを開催〔計4回、延べ210社が参加〕
- ・ 「いちご王国」フェア、PRイベントの実施〔計12回、122日間〕

## ⑤ 旅前から旅後までを一気通貫で取り組むデジタルプロモーションの展開

- ・ 観光公式HPのリニューアルを実施
- ・ 位置情報を活用した入込・宿泊状況の分析を実施
- ・ グーグルビジネスプロフィールを活用した観光誘客の拡大及び情報発信強化〔登録・活用サポート：877件〕

## ⑥ デジタルメディアやWEB等を含めた様々な媒体を活用し、年代別等のターゲットに応じた効果的な情報発信

- ・ とちぎ旅ネットにペットやアート等、テーマを絞った特集ページを制作し、広告配信を実施
- ・ Instagramのアカウントを立ち上げ情報発信を実施
- ・ Webを活用した観光PR、誘客促進を実施  
〔自然をテーマにした観光PR動画の制作、広告配信、SNSによる広告配信〕

## ⑦ フィルムコミッションを活用した本県の魅力の発信

- ・ 栃木県フィルムコミッションを活用した魅力発信を実施〔撮影相談件数1,529件、撮影実績188件〕

## ① 外国人材の活用による外国人観光客も楽しむことができるコンテンツの造成

- ・外国人材を活用した、外国人観光客の誘客推進を実施  
〔台湾国籍の人材を活用した観光資源の発掘、活用、PR等〕

## ② 近隣都県やDMO等と連携した広域周遊観光の推進

- ・訪日旅行商品造成に向け、旅行会社への助成を実施〔延べ191回のツアーが催行〕
- ・国際旅行博への出展〔台湾、タイ、米国〕

## ③ MICE招致に向けた関係団体との連携強化

- ・スポーツコミッションと連携したSPORTS MICEの推進  
〔R6にSPORTS MICEエクスカーション補助金創設：補助実績4団体〕
- ・訪日旅行商品造成に向け、旅行会社への助成を実施〔延べ191回のツアーが催行〕【再掲】

## ④ 海外誘客拠点やデジタルツール等を活用した効果的なプロモーションの展開

- ・海外拠点（観光レップ）を用いたPRの実施〔新たにタイ、中国、米国に設置、台湾と合わせて4拠点整備〕
- ・Instagramを活用した情報発信の実施〔台湾、香港のユーザーをメインターゲットに実施〕
- ・バイヤーと連携した県産農産物プロモーションを実施  
〔対象：東南アジア、香港、EU、米国、台湾、オーストラリア 対象品目：牛肉、米、いちご、梨〕
- ・海外OTAを活用した広告配信の実施〔本県特集のページをランディング先とする広告配信〕
- ・国際交流員による魅力発信の実施  
〔写真や動画をInstagramで英語、中国語で発信。投稿数56件、フォロワー数172人〕

## ⑤ 旅行エージェントやキーパーソンとの関係構築・連携強化による誘客促進

- ・旅行会社や海外メディア等の招請を実施〔米国、欧州の旅行会社、メディア等〕
- ・海外インフルエンサーを活用した農産物と産地の情報発信を実施〔対象国：タイ、SNS投稿18回、動画6本〕
- ・「とちぎびと」「とちぎアンバサダー」による情報発信等を実施  
〔とちぎびと協力団体・個人数：69、とちぎアンバサダー10名（タイ、ベトナム、米国、シンガポール）〕
- ・教育旅行の誘致・促進を実施〔台湾での現地説明会、招請ツアーを実施：R6受入数9校〕

## ⑥ 旅前から旅後までを一気通貫で取り組むプロモーションの展開

- ・国際旅行博への出展〔台湾、タイ、米国〕【再掲】
- ・とちぎ旅ネットを活用した多言語情報発信を実施〔英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語、フランス語〕
- ・Instagramを活用した情報発信の実施〔台湾、香港のユーザーをメインターゲットに実施〕【再掲】
- ・知事による海外トップセールスの実施〔ベトナム、タイ、シンガポール、米国〕

## ⑦ 本県が世界に誇る観光資源を活用した富裕層誘客の推進

- ・高付加価値旅行デザイナー配置による観光コンテンツの造成支援〔伴走支援：9事業者〕
- ・欧米の富裕層を顧客に持つ旅行会社を対象とするオンライン観光情報説明会及び招請ツアーを実施
- ・本県が優位性を持つ「温泉」「ゴルフ」「いちご等農産物」等をテーマとする体験型ツーリズム推進のため、招請ツアー及びモデルコースの情報発信等を実施
- ・国際避暑地記念施設のユニークベニューとしての利用を想定した改修の実施  
〔イタリア大使館別荘記念公園、中禅寺湖ボートハウス〕

## ⑧ 外国語対応人材の拡充や案内表示の多言語化、Wi-Fi対応地域の拡大、トイレ洋式化等による受入態勢の整備

- ・外国語対応人材拡充のための研修を実施〔計74回、参加人数計881人〕
- ・多言語コールセンターの設置〔登録数：343事業者、累計通訳実績：11件、翻訳：1,027件〕
- ・市町が行う観光客の満足度向上のための観光地における受入環境整備の取組等に対する助成〔補助実績：計23事業〕【再掲】
- ・自然公園におけるトイレの洋式化や自然ガイドの外国語対応研修の支援〔トイレ洋式化：1件、外国語対応研修：1回〕

## ⑨ 「新しい生活様式」に対応したアウトドアコンテンツ等の造成促進

- ・本県が優位性を持つ「温泉」「ゴルフ」「いちご等農産物」等をテーマとする体験型ツーリズム推進のため、招請ツアー及びモデルコースの情報発信等を実施【再掲】
- ・アウトドア・サイクルツーリズム及びアドベンチャートラベルの推進に向け、招請ツアーやオンラインイベントを実施
- ・県内全域の地域資源を活用したサイクルツーリズムの推進〔モデルルートマップの配布やHPに掲載、ぐるとち2024開催（参加者463人）〕【再掲】